

特別支援教育関連ニュース

2021年8月号 VOL.4,NO.1

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 障害児支援班

久しぶりに特別支援教育関連ニュースをお届けいたします。
ぜひ士会員の皆様とも情報共有をお願いいたします。

● 特殊教育学会（Web開催）での自主シンポジウムのお知らせ

日本特殊教育学会第59回大会が2021年9月18日（土）～20日（月・祝）に開催されます。当委員会（制度対策部）では、学校の先生や関連職種の方にもっと作業療法士のことを知っていただきたいと考え、自主シンポジウムを企画したところ、9月19日（日）11:00～11:45にライブ配信が決まりました。内容は「**特別支援教育における教諭・作業療法士の協働的実践**」です。学校における教諭と作業療法士の協働的実践について、特別支援学校や小学校の教諭からの実践報告（オンデマンド配信）をもとに、19日当日（ライブ配信）は酒井康年理事が司会となり、前文科省調査官で、兵庫県教育委員会の田中裕一氏を指定討論者として、特別支援教育における教諭・作業療法士の協働的実践について理解を深める内容となっています。学会参加申し込みは8月31日までとなっています。申し込み締め切りまであとわずかですので、ぜひお申し込みください。

日本特殊教育学会第59回大会 <https://www.jase.jp/taikai59/>

● 新しい特別支援教育パンフレット

学校教育領域に作業療法士が関わり、どのような取り組みが行われているのか、学校の先生や教育委員会の方にもっと知っていただきたいと考え、新しいパンフレットを作成しました。パンフレットは取り寄せ可能です。協会ホームページからPDFをダウンロードいただくこともできます。今は、教育委員会に挨拶に行くなどの行動がしにくい状況ですが、何かの折に皆様の地域の学校や教育委員会に送っていただくなどご活用ください。また、2019年11月号でご案内したお土産セットもご活用ください。

特別支援パンフレット（作業療法士が教育現場でできること）

https://www.jaot.or.jp/files/page/kankobutsu/pdf/ot_Inclusivesienkyoiku.pdf

● 特別支援教育に関する人材育成研修会（基礎編）について

2014年度から協会主催で開始している「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編）」は都道府県士会主催での開催の後方支援を行なっています。後方支援に含まれる内容は、研修資料の提供（無料）です。講師の紹介や協力などの相談には乗ることができますので、お困りの場合はご相談ください。

基礎編はオンラインでの開催も可能です。ご希望の都道府県士会がありましたらご連絡ください。

● 特別支援教育に関する人材育成研修会（実践編）について

「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（実践編）」についても、都道府県士会主催・開催の後方支援を行なっています。残念ながら、実践編は児童生徒の動画を視聴したうえでのディスカッションが主な内容なため、対面集合開催のみとなっています。現状では開催は難しいと思いますが、現在オンラインで開催できる方法を模索しています。対面での開催でよろしければ、資料の提供や講師派遣などの協力が可能ですので、ご相談ください。